

発表事項

1 平成29事業年度一般会計に係る事業状況及び決算

2 平成29事業年度後期高齢者医療特別会計等に係る事業状況及び決算

3 平成29年度診療報酬等確定状況（平成29年4月診療分～平成30年3月診療分）

4 平成29年度の審査状況（平成29年5月審査分～平成30年4月審査分）

5 平成30年4月審査分の審査状況

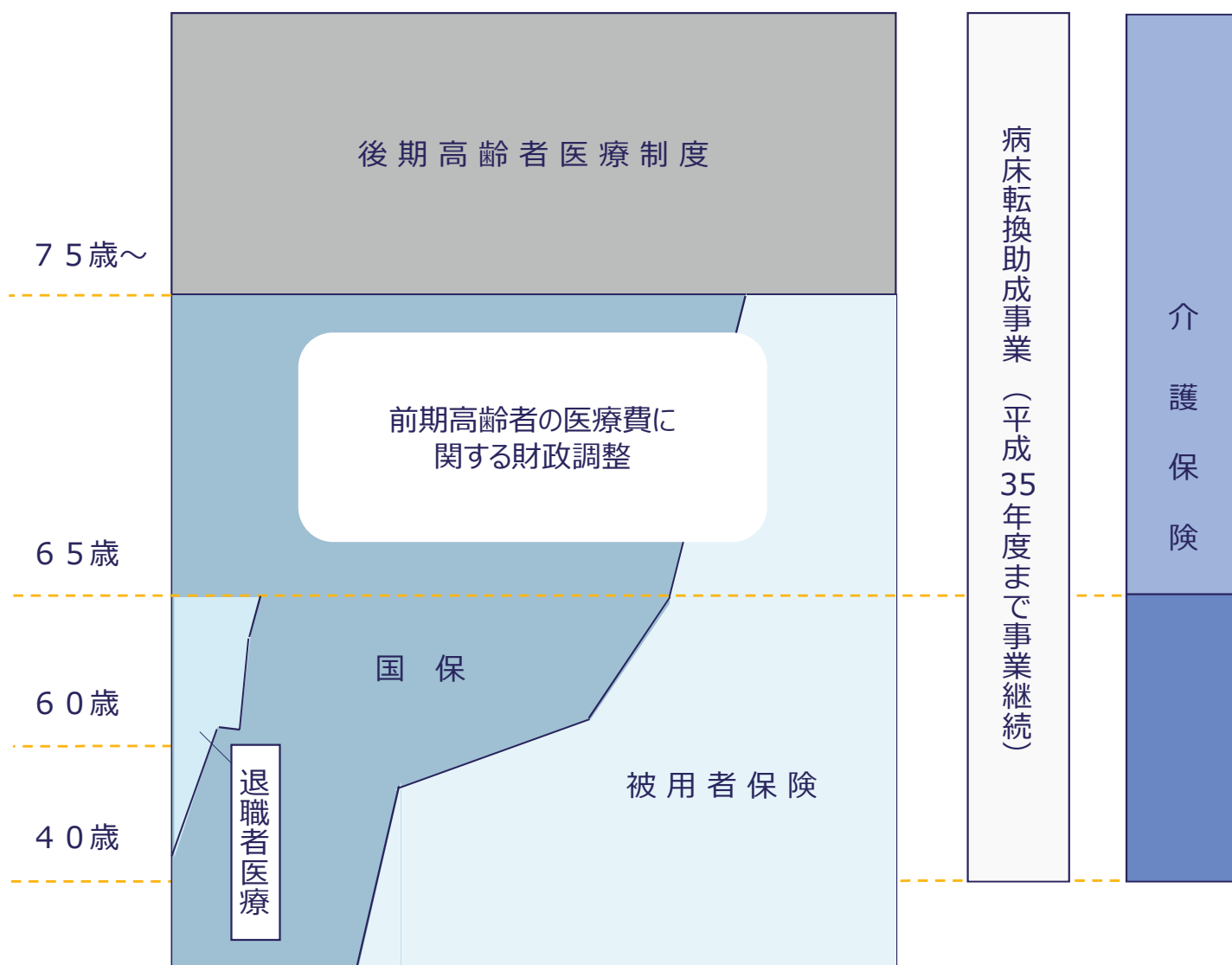
6 平成29年度特別審査委員会の取扱状況（平成29年5月審査分～平成30年4月審査分）

7 平成30年6月審査分の特別審査委員会取扱状況

8 平成30年度第2期（5月）分の後期高齢者支援金等収納状況

9 その他

高齢者医療制度等の制度体系



注1) 老人保健特別会計については、平成29年度限りで廃止し、後期高齢者医療制度に承継

注2) 病床転換助成事業については、政令改正により期限を平成29年度から平成35年度まで延長

特別会計事業費勘定決算のポイント

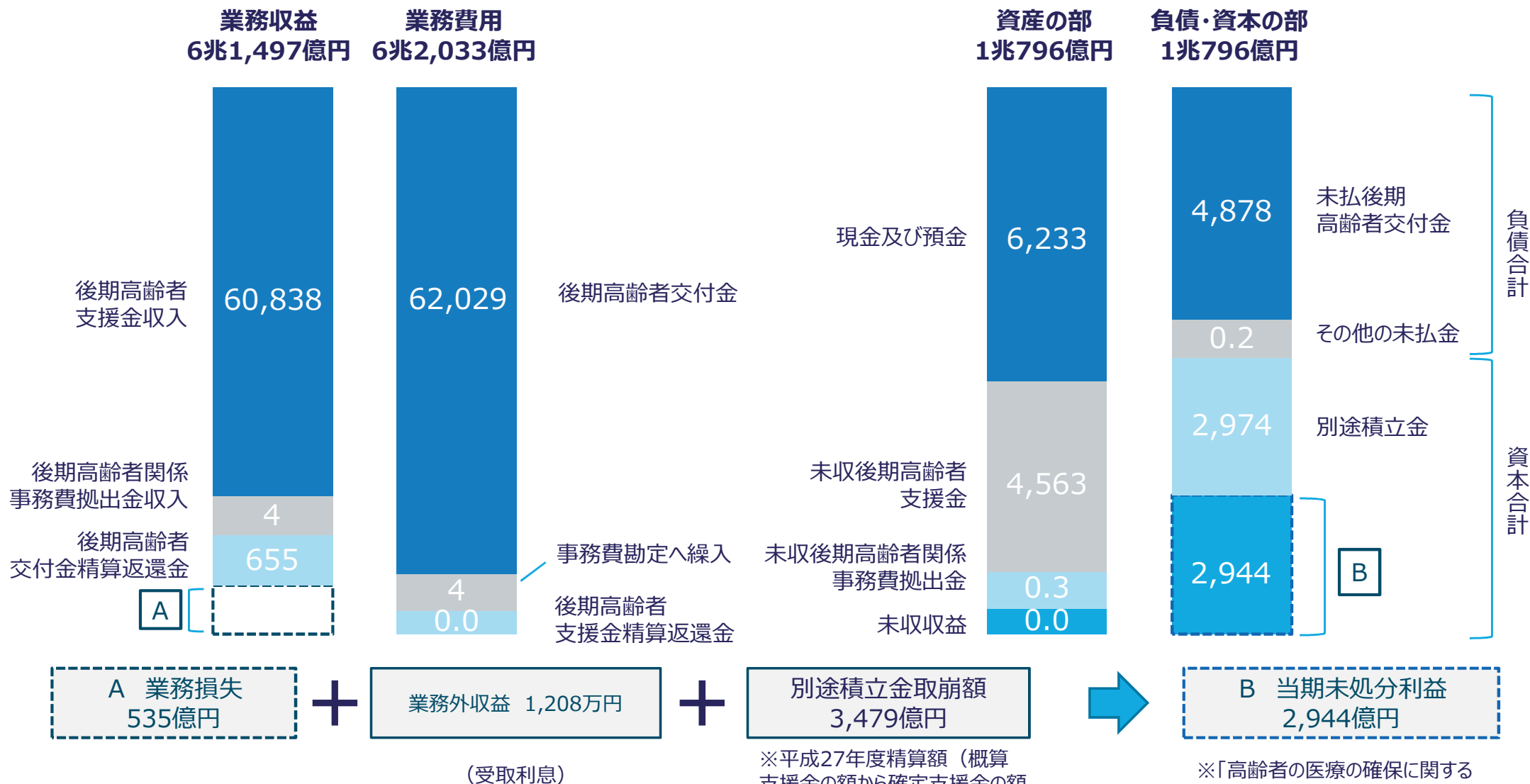
会計区分	損益計算書	
	業務収益	業務費用
後期高齢者医療特別会計	後期高齢者支援金等	後期高齢者交付金等
前期高齢者特別会計	前期高齢者納付金等	前期高齢者交付金等
病床転換助成事業特別会計	別途積立金による受入金等	病床転換助成交付金等
老人保健特別会計	医療費拠出金等	拠出金精算返還金等
退職者医療特別会計	療養給付費等拠出金等	療養給付費等交付金等
介護保険特別会計	介護給付費地域支援事業支援納付金等	介護給付費交付金等
特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係特別会計	交付金(事業費)等	給付金等支給金等

後期高齢者医療特別会計事業費勘定

単位：億円

損益計算書

貸借対照表



※ 全会計において単位未満については小数第1位まで表示しています。

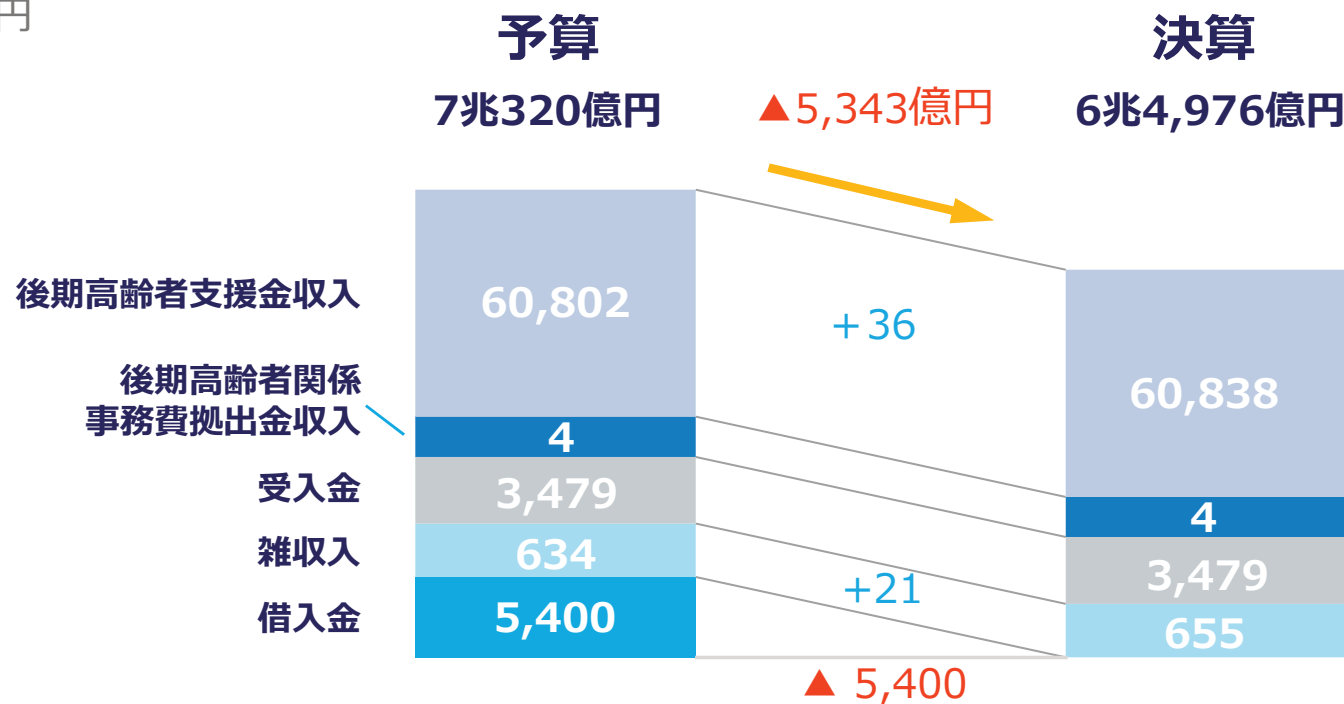
※平成27年度精算額（概算支援金の額から確定支援金の額を差し引いた額に調整金額を加えた額）

※「高齢者の医療の確保に関する法律第146条第1項」の規定により積立金として整理

後期高齢者医療特別会計事業費勘定 収入支出予算と決算内訳

単位：億円

収入



後期高齢者支援金収入

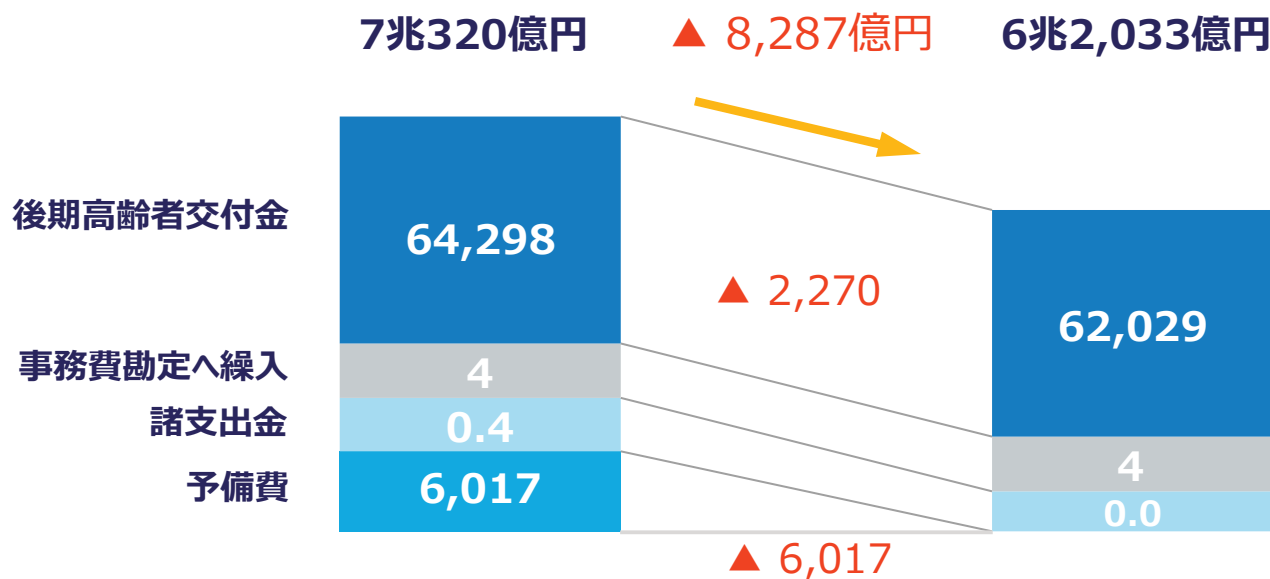
<予算>

29' 概算支援金額 64,281
27' 精算額等 ▲3,479

<決算>

29' 概算支援金額 64,317
27' 精算額等 ▲3,479

支出



収支差 2,944億円

後期高齢者交付金

<予算>

29' 概算交付金額 64,281
28' 追加交付額 17

<決算>

29' 概算交付金額 62,029
28' 追加交付額 -

※ 全会計において端数整理(四捨五入)の関係から、合計額が不一致となる場合があります。

後期高齢者医療特別会計事業費勘定 収入支出内訳

単位：千円

収入の部

事項科目	予算額	決算額	増(▲)減額	主な増減要素
(款) 後期高齢者支援金収入	6,080,624,469	6,084,214,099	3,589,630	【後期高齢者支援金収入】
(項) 後期高齢者支援金収入	6,080,249,157	6,083,837,654	3,588,497	【後期高齢者支援金収入】
(項) 後期高齢者関係事務費拠出金収入	375,312	376,445	1,133	【後期高齢者支援金収入】
(款・項) 受入金	347,934,324	347,886,462	▲47,862	【受入金】
(款・項) 借入金	540,000,000	-	▲540,000,000	【借入金】
(款) 雑収入	63,404,175	65,533,508	2,129,333	【雑収入】
(項) 雑収入	4,175	12,077	7,902	【雑収入】
(項) 後期高齢者交付金精算返還金	63,400,000	65,521,431	2,121,431	【後期高齢者交付金精算返還金】
収入合計	7,031,962,968	6,497,634,070	▲534,328,898	

	予算	決算	差
【後期高齢者支援金収入】	60,802億円	60,838億円	+ 36億円
(内訳)			
29'概算支援金額	64,281億円	64,281億円	-
27'精算額等	▲3,479億円	▲3,479億円	-
新設保険者分支援金	-	36億円	+ 36億円
【受入金】	27'精算額に調整金額を加えた額		
【借入金】	借入れ実績なし		
【雑収入】	利子収入 平均運用利率 予算：0.001% 決算：0.005%		
【後期高齢者交付金精算返還金】	28'後期高齢者交付金の確定による広域連合からの返還額		

支出の部

事項科目	予算額	予算現額	決算額	予算残額	主な増減要素
(款・項) 後期高齢者交付金	6,429,847,481	6,429,847,481	6,202,890,353	226,957,128	【後期高齢者交付金】
(款・項) 事務費勘定へ繰入	375,312	376,446	376,445	1	【後期高齢者交付金】
(款) 借入金償還金	1	1	-	1	(内訳)
(項) 借入金利息	1	1	-	1	29'概算交付金額
(款) 諸支出金	36,000	36,000	5,045	30,955	28'追加交付額
(項) 後期高齢者支援金精算返還金	36,000	36,000	5,045	30,955	【後期高齢者支援金精算返還金】
(款・項) 予備費	601,704,174	601,703,040	-	601,703,040	27'後期高齢者支援金の確定に伴い、保険者に還付した額
支出合計	7,031,962,968	7,031,962,968	6,203,271,843	828,691,125	

※) 予備費については、「事務費勘定へ繰入」に1,134千円使用している。

前期高齢者特別会計事業費勘定

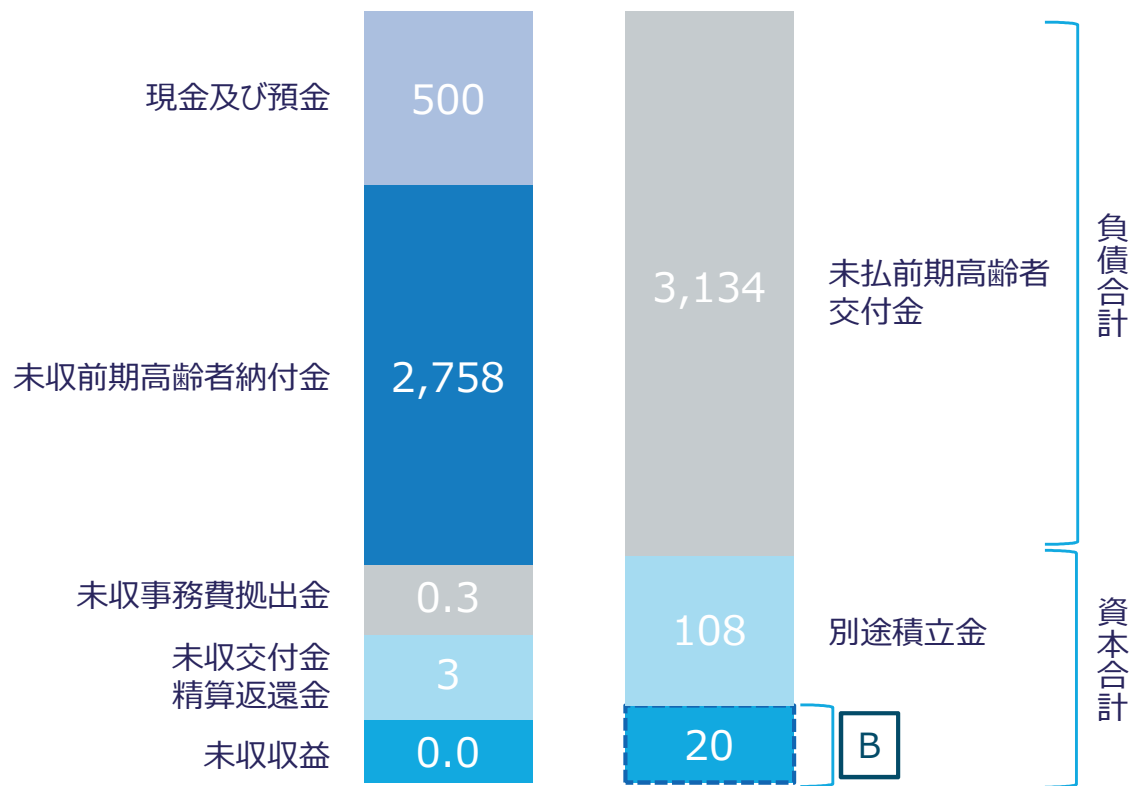
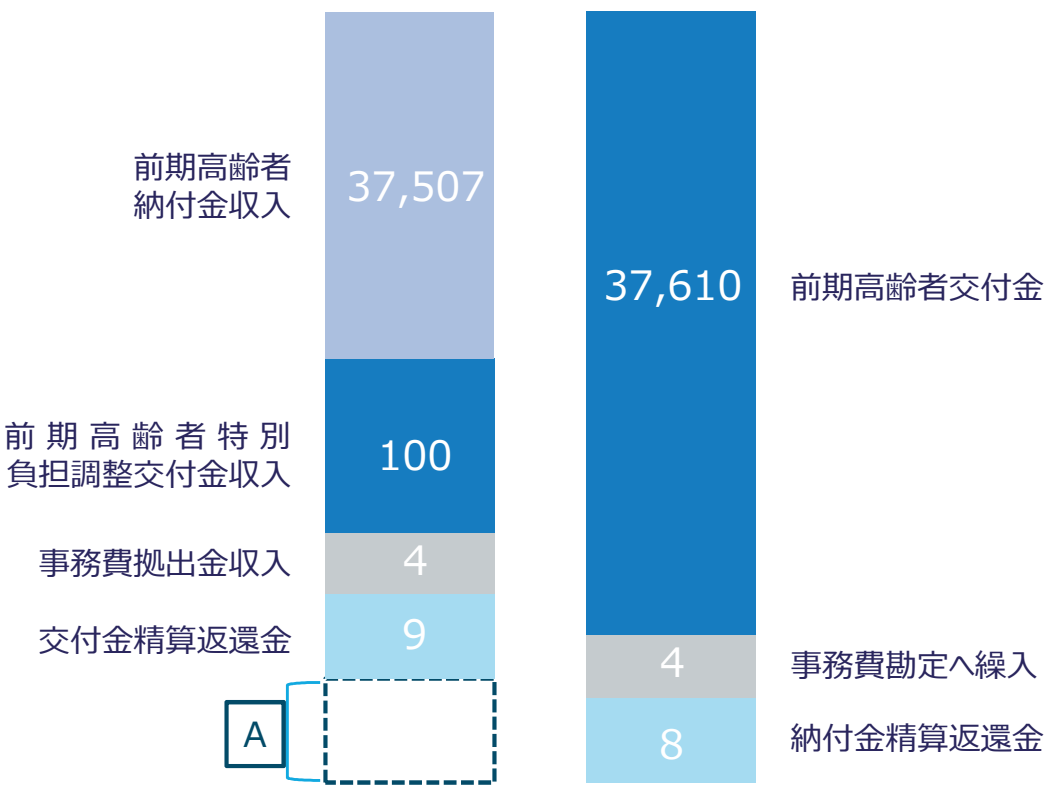
単位：億円

損益計算書

貸借対照表

業務収益 3兆7,620億円
業務費用 3兆7,622億円

資産の部 3,262億円
負債・資本の部 3,262億円



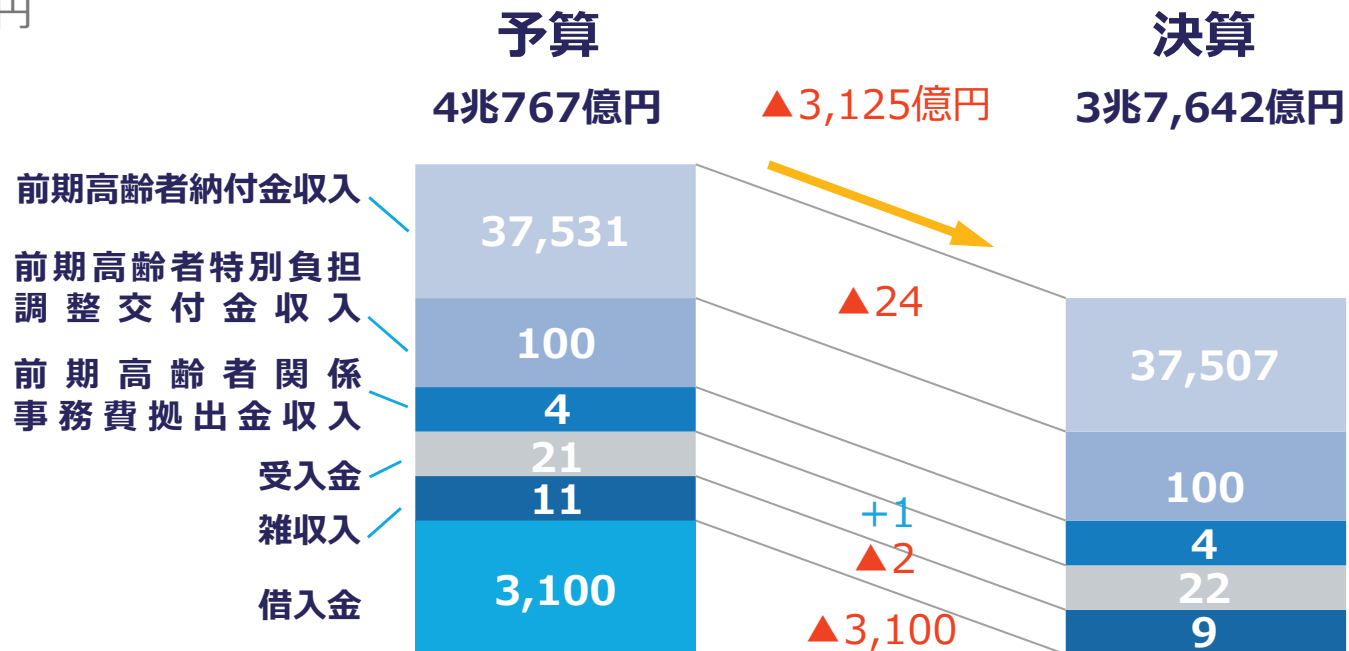
※平成27年度の確定納付金精算額等から確定交付金精算額等を差引いた額

※「高齢者の医療の確保に関する法律第146条第1項」の規定により積立金として整理

前期高齢者特別会計事業費勘定 収入支出予算と決算内訳

単位：億円

収入



前期高齢者納付金収入

<予算>

29' 概算納付金額 37,156

27' 精算額等 375

<決算>

29' 概算納付金額 37,133

27' 精算額等 374

雑収入

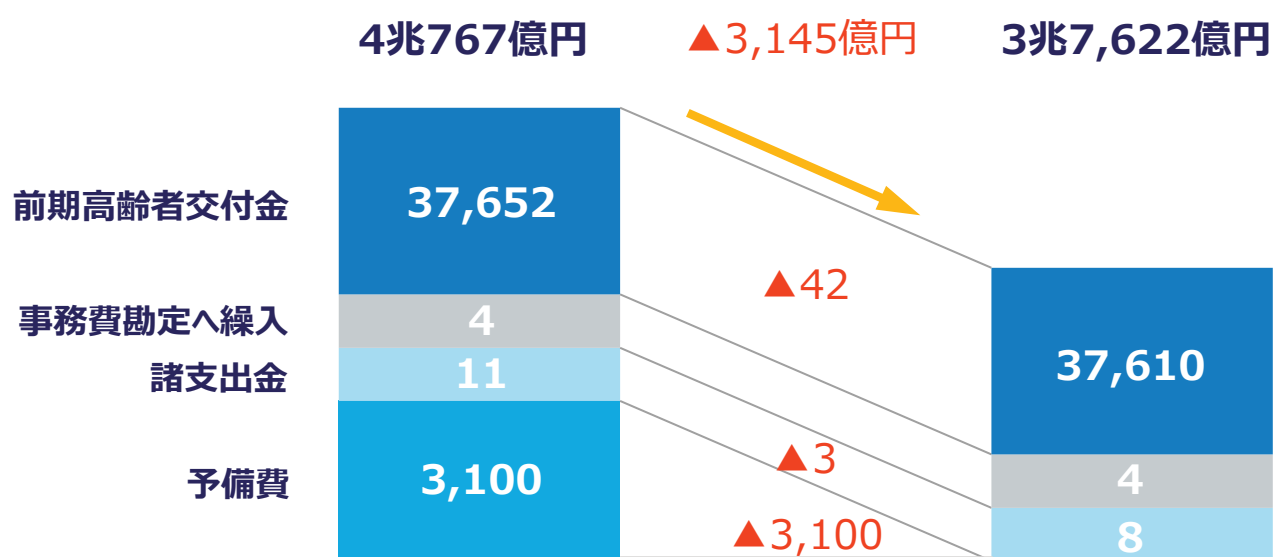
<予算>

前期高齢者交付金精算返還金 11

<決算>

前期高齢者交付金精算返還金 9

支出



収支差 20億円

前期高齢者交付金支出

<予算>

29' 概算交付金額 37,256

27' 精算額等 396

<決算>

29' 概算交付金額 37,212

27' 精算額等 398

諸支出

<予算>

前期高齢者納付金精算返還金 11

<決算>

前期高齢者納付金精算返還金 8

前期高齢者特別会計事業費勘定 収入支出内訳

単位：千円

収入の部

事項科目	予算額	決算額	増(▲)減額	主な増減要素
(款) 前期高齢者納付金収入	3,763,466,036	3,761,096,191	▲2,369,844	【前期高齢者納付金収入】 予算 37,531億円 決算 37,507億円 差 ▲24億円 (内訳) 29'概算納付金額 37,156億円 37,113億円 ▲43億円 27'精算額等 375億円 374億円 ▲1億円 新設保険者分納付金 - 20億円 20億円
(項) 前期高齢者納付金収入	3,753,068,647	3,750,697,615	▲2,371,031	
(項) 前期高齢者特別負担調整交付金収入	10,000,000	9,999,987	▲12,318	
(項) 前期高齢者関係事務費拠出金収入	397,389	398,589	1,200	
(款・項) 受入金	2,137,861	2,160,739	22,878	
(款・項) 借入金	310,000,000	-	▲310,000,000	【受入金】 27'確定納付金精算額・調整金額から確定交付金精算額・調整金額を差引いた額
(款) 雑収入	1,110,781	922,483	▲188,297	【借入金】 借入れ実績なし
(項) 雑収入	677	75	▲601	【雑収入】 利子収入 平均運用利率 予算：0.01% 決算：0.001%
(項) 前期高齢者交付金精算返還金	1,110,104	922,407	▲187,696	【前期高齢者交付金精算返還金】 27'前期高齢者交付金の確定による保険者からの返還額
収入合計	4,076,714,678	3,764,179,414	▲312,535,263	

支出の部

事項科目	予算額	予算現額	決算額	予算残額	主な増減要素
(款・項) 前期高齢者交付金	3,765,212,559	3,765,212,559	3,761,024,560	4,187,998	【前期高齢者交付金】 予算 37,652億円 決算 37,610億円 差 ▲42億円 (内訳) 29'概算交付金額 37,256億円 37,212億円 ▲44億円 27'精算額等 396億円 398億円 2億円
(款・項) 事務費勘定へ繰入	397,389	398,589	398,589	0	
(款) 借入金償還金	1	1	-	1	
(項) 借入金利息	1	1	-	1	
(款) 諸支出金	1,104,053	1,104,053	787,146	316,906	
(項) 前期高齢者納付金精算返還金	1,104,053	1,104,053	787,146	316,906	【前期高齢者納付金精算返還金】 27'前期高齢者納付金の確定に伴い、保険者に還付した額
(款・項) 予備費	310,000,676	309,999,475	-	309,999,475	
支出合計	4,076,714,678	4,076,714,678	3,762,210,296	314,504,381	

※) 予備費については、「事務費勘定へ繰入」に1,200千円使用している。

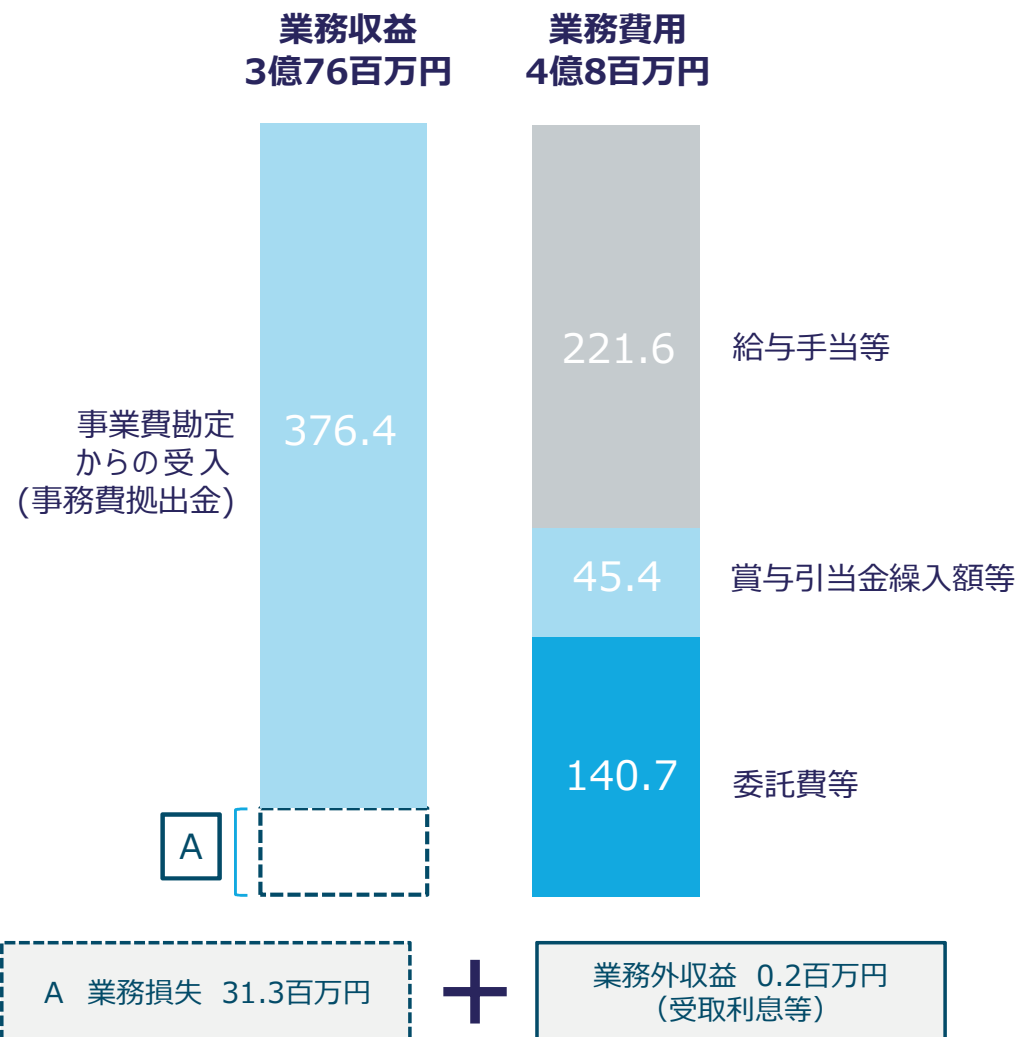
特別会計事務費勘定決算のポイント

会計（勘定）区分	損益計算書	
	業務収益	業務費用
1 後期高齢者医療特別会計	保険者の事務費拠出金	平成29年度に要した給与手当、委託費等を計上
2 前期高齢者特別会計		
3 病床転換助成事業特別会計		
4 老人保健特別会計		
5 退職者医療特別会計		
6 介護保険特別会計	国からの補助金	
7 特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係特別会計		
8 認可事業特別会計	保険者の事務費手数料	
（1）特定健診等決済代行事業費勘定		後期高齢者医療広域連合の事務費手数料
（2）被扶養者情報通知経由事業費勘定		
（3）特別保健福祉事業費勘定	国からの補助金	

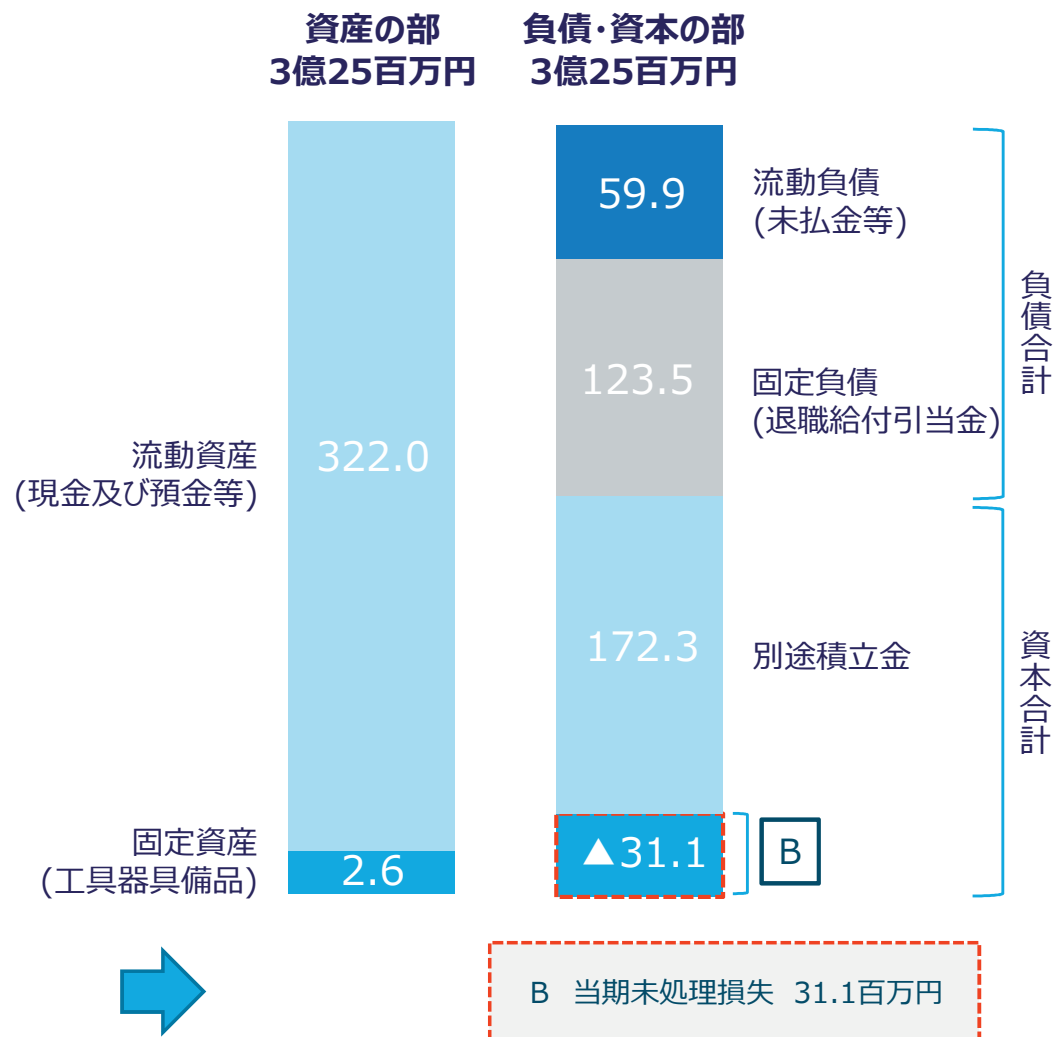
後期高齢者医療特別会計事務費勘定

単位：百万円

損益計算書



貸借対照表

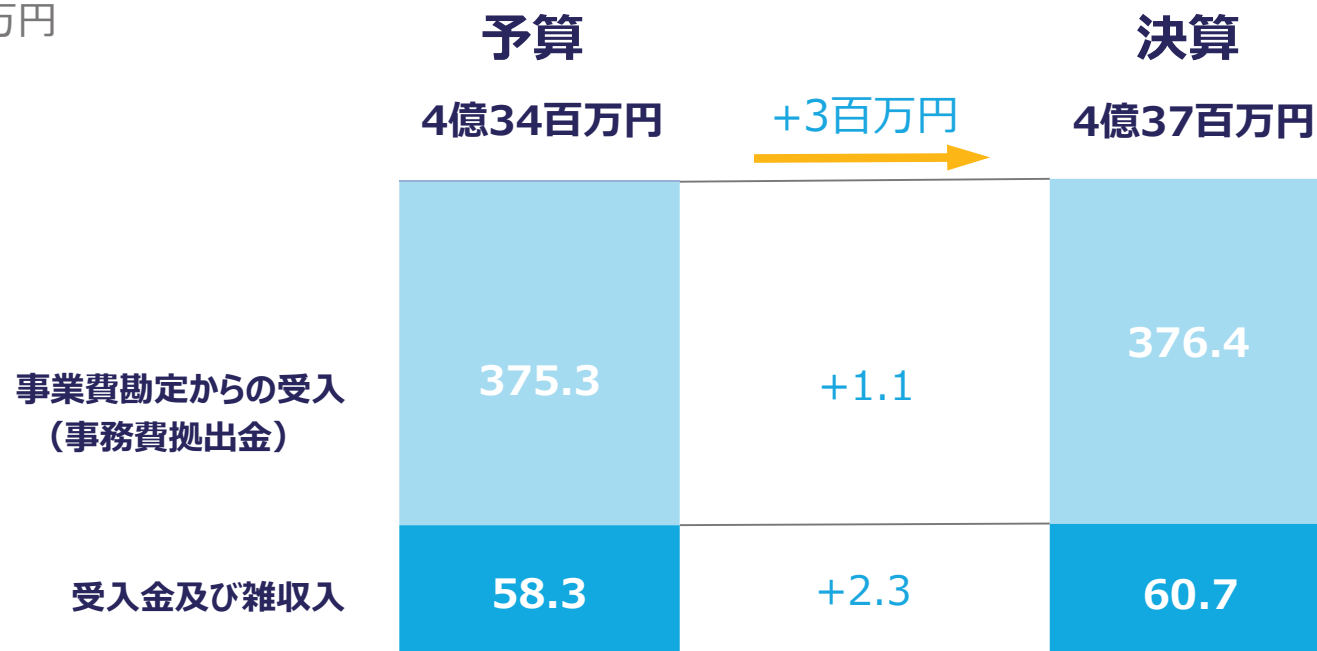


※「高齢者の医療の確保に関する法律第146条第2項」の規定により積立金を減額して整理

後期高齢者医療特別会計事務費勘定 収入支出予算と決算内訳

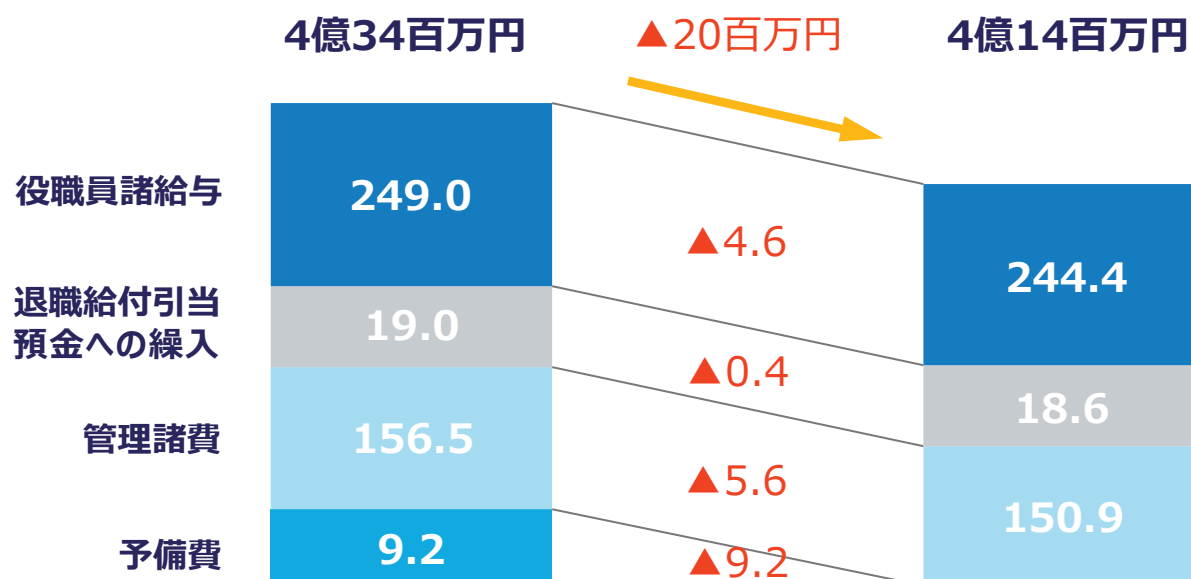
単位：百万円

収入



受入金 (0.0)
雑収入 (+2.3)

支出



収支差 23.2百万円

給与改定の影響 (+1.6)
超過勤務手当等 (▲6.2)

システム関連経費 (▲3.4)
その他経常経費 (▲2.1)

後期高齢者医療特別会計事務費勘定 収入支出内訳説明資料

単位：千円

収入の部

事項科目	予算額	決算額	増(▲)減額	主な増減要素	
(款・項) 事業費勘定からの受入	375,312	376,445	1,133	加入者数の増（予算比+334千人）	+1,133
(款・項) 受入金	57,819	57,818	0		
(款・項) 雑収入	525	2,843	2,318	利子収入等の減（平均運用利率の減） 雑入の増（消費税等還付金等）	▲521 +2,839
収入合計	433,656	437,107	3,451		

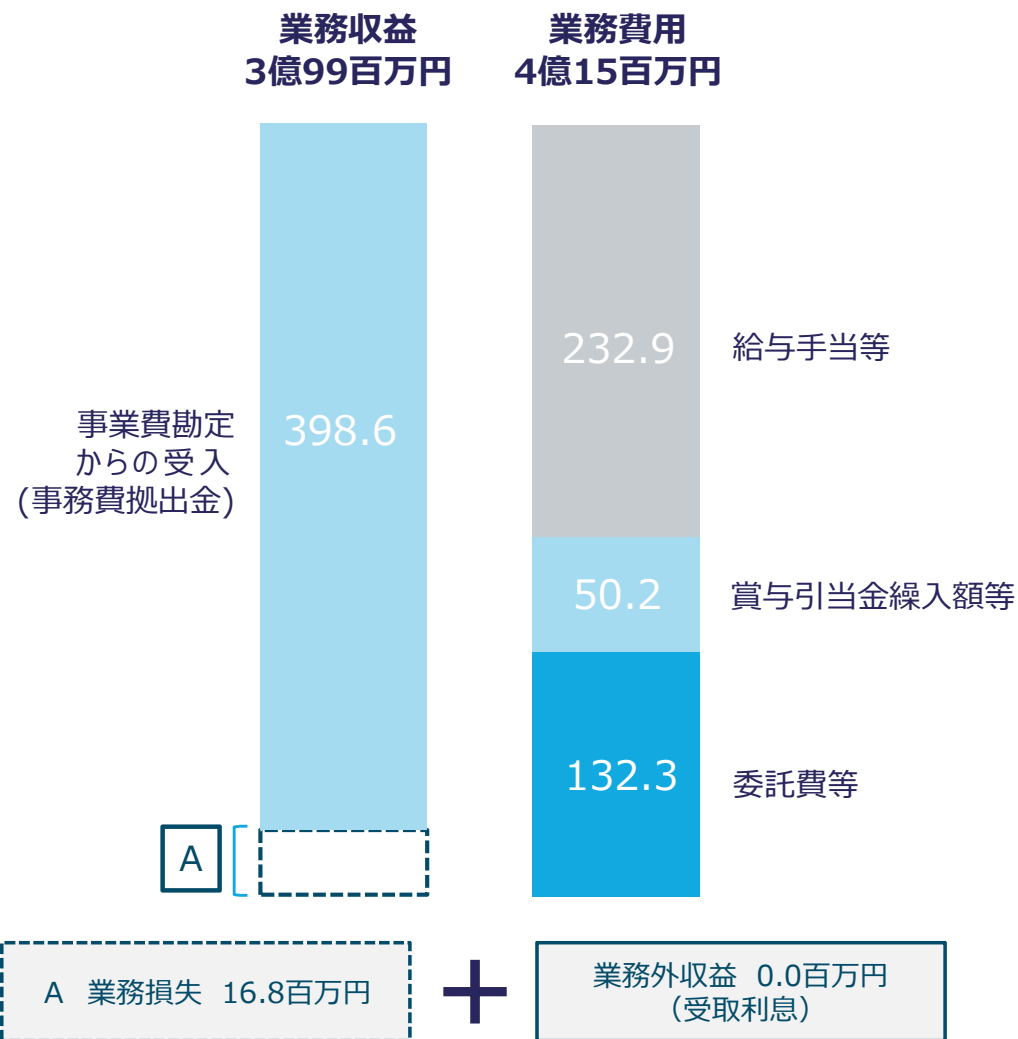
支出の部

事項科目	予算額	決算額	予算残額	主な増減要素	
(款) 事務取扱費	424,492	413,941	10,550		
(項) 役職員諸給与	249,015	244,411	4,603	給与改定の影響による増 超過勤務手当の減等	+1,642 ▲6,245
(項) 退職給付引当預金への繰入	18,964	18,591	372	平均運用利率の減	▲372
(項) 管理諸費	156,513	150,938	5,575	システム関連経費の減 その他経常経費の減	▲3,426 ▲2,149
(款・項) 予備費	9,164	—	9,164		
支出合計	433,656	413,941	19,714	収入が支出を超過した23,165千円については、高齢者の医療の確保に関する法律第144条による厚生労働大臣の認可を受けることにより、平成31事業年度の受入金とする。	

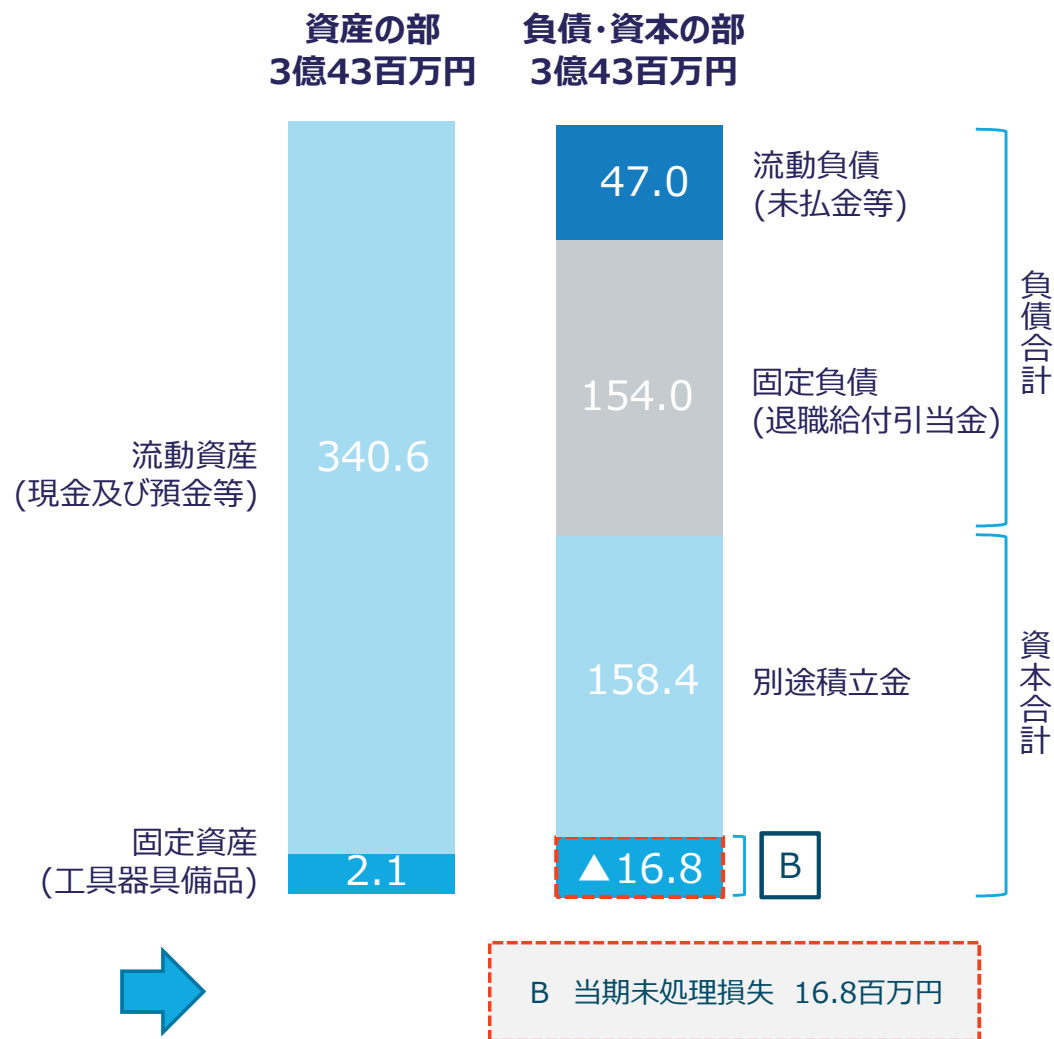
前期高齢者特別会計事務費勘定

単位：百万円

損益計算書



貸借対照表

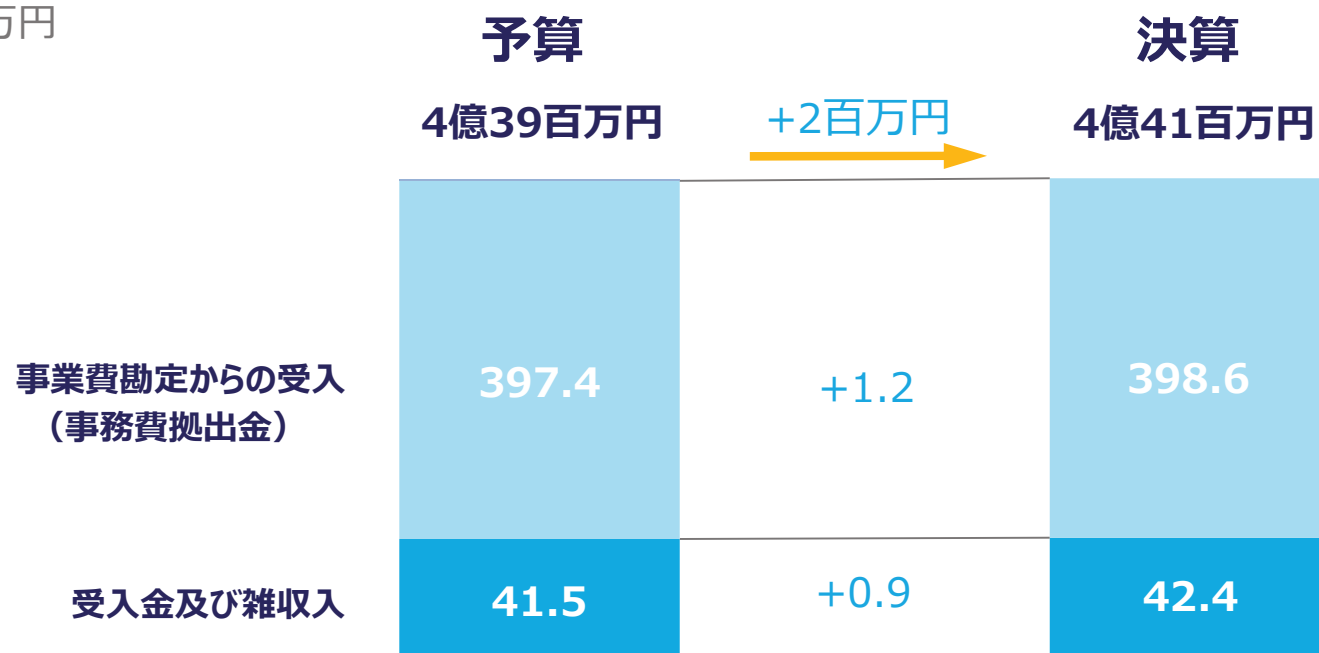


※「高齢者の医療の確保に関する法律第146条第2項」の規定により積立金を減額して整理

前期高齢者特別会計事務費勘定 収入支出予算と決算内訳

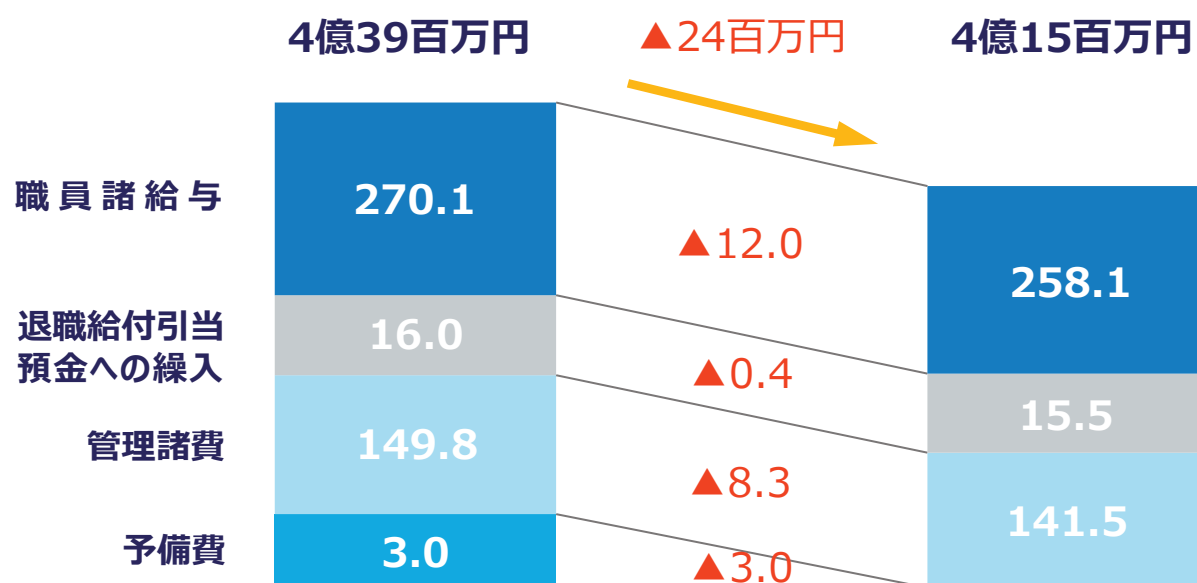
単位：百万円

収入



受入金 (0.0)
雑収入 (+0.9)

支出



収支差 25.9百万円

給与改定の影響 (+ 1.7)
超過勤務手当等 (▲13.7)

システム関連経費 (▲2.7)
その他経常経費 (▲5.6)

前期高齢者特別会計事務費勘定 収入支出内訳説明資料

単位：千円

収入の部

事項科目	予算額	決算額	増(▲)減額	主な増減要素
(款・項) 事業費勘定からの受入	397,389	398,589	1,200	加入者数の増（予算比+334千人） +1,200
(款・項) 受入金	40,946	40,945	0	
(款・項) 雑収入	537	1,484	947	利子収入等の減（平均運用利率の減） 雑入の増（消費税等還付金） ▲533 +1,480
収入合計	438,872	441,019	2,147	

支出の部

事項科目	予算額	決算額	予算残額	主な増減要素
(款) 事務取扱費	435,855	415,087	20,767	
(項) 職員諸給与	270,105	258,057	12,047	給与改定の影響による増 超過勤務手当の減等 +1,744 ▲13,791
(項) 退職給付引当預金への繰入	15,975	15,539	435	平均運用利率の減 ▲435
(項) 管理諸費	149,775	141,490	8,284	システム関連経費の減 その他経常経費の減 ▲2,702 ▲5,582
(款・項) 予備費	3,017	-	3,017	
支出合計	438,872	415,087	23,784	収入が支出を超過した25,931千円については、高齢者の医療の確保に関する法律第144条による厚生労働大臣の認可を受けることにより、平成31事業年度の入入金とする。